

# 10月13日(月) 第1213回例会 石の宝殿から曾根天満宮 (18)

リーダー	原	集合場所	JR宝殿駅
サブ		集合時間	9:30
			JR大阪(新快速)8:15～JR三宮8:38～JR加古川9:11 (快速に乗り換え)～JR宝殿9:14
コース	宝殿駅9:40～石の宝殿10:10(10:50発)～観瀾処11:30(11:50発)～曾根天満宮東側の松原公園12:30 昼食。お祭り観覧の前に、お帰りの電車の駅を案内させていただきます。本番の屋台宮入りは14時前頃から 16時までに、10町の屋台で行われ、一番の見せ場です。		

今回は、私の地元案内で、石の宝殿・観瀾処・曾根天満宮を巡ります。日本三奇「石の宝殿・天の逆鉾(高千穂の峰)・四口の神竈(御釜神社)」の一つである石の宝殿は、文献資料も無く、謎に包まれており、別名(浮石)とも言われています。観瀾処は、天保七年儒学者で書家の永根文峰の息子がこの三文字を書き残し、早死にしていまい相当に嘆き悲しむ様子を姫路藩家老・河合寸翁が知り、藩主・酒井忠道公に許可を得、最高の眺望地である加茂山に観瀾処を刻む事になった。費用は家老が負担した。河合寸翁は、73万両もあった藩の借金を24万両の黒字の藩に立て直した、素晴らしい人物だったようです。姫路城横の姫路神社内に寸翁神社があります。ここから、曾根天満宮(菅原道真公をおまつりしています)に向かい、昼食後に、お帰りの電車の駅を案内させていただきます。人出が多いので、ここで解散とします。後は、自由にお祭りを観覧し、楽しんでいただけたらと思います。祭は、夜9時近くまでしていますが、何と言ってもメインは、2時頃からの10町の宮入りです。一つだけ、注意事項を念の為、お伝えします。今回は、日曜日開催ではありません。祝日ですが、月曜日開催の例会です。よろしくお願いいたします。



# 10月26日(日) 第1214回例会 若山・太閤道(19)

リーダー	佐野	集合場所	JR高槻駅改札口
サブ		集合時間	9:00
			JR大阪駅新快速・近江塩津行(8:30発)→JR高槻駅(8:45着)
コース	JR高槻駅(20)→安満遺跡公園(京大農場跡)(40)→磐手橋(45)→金隆寺跡(40)→(若山)(40)→四ツ辻(40)→若山神社(55)→阪急水無瀬駅		

市街地から近いこともあり、地元ではハイキングコースとして人気があり、ほとんどが緩やかな尾根道で、ところどころに歴史を感じさせる遺跡などのある太閤山に行きます。JR高槻駅の南口を出て、進行方向に向かって線路沿いの道を歩き、まっすぐ進んでいくと阪急京都線のガードに出会う。左に曲がると住宅に囲まれた安満遺跡公園(京大農場跡)があります。場内にはレストランや、安満遺跡についての展示館、体験館などがあります。JR線を超え、安満新池、磐手橋と過ぎると登山口です。丁石の地道から川を渡り、本格的な山道に入り、次第に高度を上げ座禅石のある急坂を上ると、広い金龍寺跡に着きます。五輪塔横をのぼり尾根筋に出てしばらく歩き、鉄塔を過ぎると、右に展望所があります。大阪、京都方面、淀川等の大展望が広がります。尾根道を進むと、すぐに三角点の打たれた若山に着きます。ここからは徐々に下っていくと四ツ辻に出て、ゴルフ場のフェンスに沿ってジグザグ道、椎や檜の森の中を歩き、しばらく行くと急な丸太階段道があり下っていくと若山神社に着きます。境内をでて、名神高速をくぐり、JRを超え、突き当りを左折すると、阪急水瀬駅です。(地図が古く京大農場となっていますが、現在は安満遺跡公園です)(「もっと！阪急ハイキング」「関西 里山・低山歩き」参照)

